

防災特集号 台風などの風水害に備えましょう

令和元年10月12日から13日にかけて、東京都を通過した令和元年東日本台風(台風第19号)は、狛江市内にも大きな被害をもたらしました。
本号では、風水害に備えるために必要な情報をまとめました。

台風や大雨にはどうやって備えるの？

事前に何をしたらいいの？
避難するときにはどんなものを持っていけばいいの？

2面 日頃からの備え

台風や大雨のとき、狛江市にはどんな危険があるの？

3・4・5面 狛江市洪水ハザードマップ

台風や避難所の情報はどこで得るの？
何を見て避難するか決めたらいいの？

6面 防災について知る・情報を得る

どこへ避難したらいいの？
どうやって避難したらいいの？

7面 台風や洪水からの避難



令和元年10月13日午前8時頃の多摩川の様子

水位計・監視カメラ等を整備しました

猪方排水樋管と六郷排水樋管に、水位計、監視カメラ、排水ポンプ設備等を整備しました。

水位計と監視カメラの設置により、両樋管付近の水位と映像が確認できるようになりました。

市民の皆さまも水位情報等を見ることができます。水害への備えとしてご活用ください。

詳細は、下記アドレス又は二次元バーコードからご確認できます。

<https://komae-hikan-suii.jp>

問い合わせ：下水道課 ☎03-3430-1111 (代表)



水位計と監視カメラ

狛江市では水害に備え、訓練を実施しました

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった狛江市総合水防訓練に代わり、令和元年東日本台風時に課題となっていた排水樋管の対応や避難所の運営、職員態勢を決定する災害対策本部会議などの訓練を実施しました。



6/24.25
避難所運営訓練
(職員座学形式)



7/7
避難所運営訓練
(四中現地訓練)



7/8
排水樋管対応訓練
(猪方排水樋管)



7/27
避難場所開設訓練
(ニッポンショッピングセンター)



7/10
土のう作成訓練



7/28
災害対策本部
訓練



覚えておこう 携帯電話の充電器は、モバイルバッテリーなど、コンセントがない場所でも使えるものがオススメ。日頃から持ち歩く習慣をつけましょう。

今すぐ実践! 日頃からの備え

災害はいつ起きるかわかりません。そのときになって考えるのでは手遅れになってしまいます。そのため、災害に直面したときに自分や家族がどのように行動するか、何をどのように準備しておくかを日頃から「考え」、「備え」しておく必要があります。

自分の行動計画を立てる

マイ・タイムラインとは?

- 台風などは事前に予測できるので、風水害が発生する前に避難することができます。
- 避難までの行動を一人ひとりがあらかじめ決めたものが、マイ・タイムラインです。
- 一人ひとりで、家族で、地域で、それぞれのマイ・タイムラインを作ってみましょう。
- マイ・タイムラインの作成を通じて、しっかり準備を進めて、風水害から身を守りましょう。

防災カレッジで「東京マイ・タイムラインセミナー」を実施します。詳しくは8面へ。

………実際に作ってみる………



東京都が発行している「東京マイ・タイムライン」が便利です。

マイ・タイムラインの作り方がわかりやすく紹介されています。同時に風水害について学ぶこともできます。

冊子版のほかに、インターネットでシートをダウンロードしたり、必要事項を入力するとシートを自動作成するツールが用意されています。



安心安全課で配布中



東京マイ・タイムラインの作成例

非常用持出品の確認・準備

避難先へ避難する時など、非常時に持ち出せるものを前もって準備しておきましょう。

過去の事例からも、台風が来る直前等は、お店の商品が売り切れて必要なものが揃わない可能性が高いので、事前の準備が必要です。

各自でチェックリストを作成しましょう。



お願い

避難所での感染症対策

避難所での感染症対策として、次の物もご準備ください。

- ・マスク
- ・手指消毒用アルコール
- ・ウェットティッシュ
- ・体温計

非常用持出品の一例

- 食料品・飲料
- ブランケット・毛布
- 懐中電灯
- タオル
- 携帯ラジオ
- ビニール袋
- 簡易トイレ など
- 上履きやスリッパ
- 着替え
- 雨具(収納する袋も)
- 乾電池
- 携帯電話・スマートフォン
- モバイルバッテリー

※電子レンジやお湯が必要な食料品は控えましょう。



必要なものは人それぞれ

乳幼児がいる家庭は、ミルク(粉ミルクの場合はお湯も必要)や紙オムツ、ペットがいる方はケージやペットフードが必要になります。各自の状況によって必要なものが異なるので、自分には何が必要か考えておきましょう。

日常備蓄という考え方

大規模災害が発生すると、物流等が停止し、一時的に食料品や日用品が手に入らなくなることから、自宅で継続した生活を送るためには1週間分の食料品や水のほか、簡易トイレ等の備蓄が必要です。

非常食などの備蓄品は管理や継続が難しいと思ひ、なかなか準備に踏み切れない方には、日常備蓄(ローリングストック)をオススメします。

日頃利用している食料品や生活必需品を少し多めに買って、量が減ったら買い足すことを繰り返すことで、日常的に備蓄をしておくと、備蓄へのハードルが下がります。



各家庭でできる防災対策

●土のうや止水板などの浸水対策

自宅や事業所等で浸水が予想される場合は、土のうや止水板を準備するほか、排水ポンプ等も準備しましょう。特に、半地下建物や地下室のある家屋等は必ず浸水対策を行いましょ。様々な浸水対策グッズが販売されているので、各家庭でチェックしましょう。

●火災保険や自動車保険の見直し

自宅や車が浸水等の被害を受けると補修等に多額の費用がかかります。浸水や飛来物被害の備えとして、加入している保険の補償内容の確認・見直しをしましょう。

●飛んでいきそうなものの片づけ

ベランダや庭に置いている鉢植えや物干し竿などは、強風で飛散する可能性があります。台風が来る前に屋内に収納しておきましょう。

●雨水ますと側溝の清掃

雨水が流れにくくなることがあるので、雨水ますの上に車用スロープ等を置かないようにしてください。また、側溝の清掃も行いましょう。



土のうステーション

家屋等の浸水対策のために土のうステーションを設置しました。水害対策にご活用ください。台風が接近しているときなど、雨のなかで土のうを運ぶのは困難です。前もって準備しておくようにしましょう。

【使用時のお願い】

- ・土のうが少なくなっていたら、安心安全課までご連絡ください。補充いたします。
- ・使用後の土のうは戻さず、各自で処分してください。

設置場所

- ・ 供養塚公園 (駒井町三丁目3番)
- ・ 第一地区消防隊器具置場 (中和泉四丁目16番) (4面のマップを確認)



こまめ安心安全情報メール

市内の安心安全情報を発信! 登録無料! ※通信料、パケット料は登録者の負担になります。配信内容→防犯: 不審者情報、特殊詐欺入電情報他/防災: 避難指示・勧告等の重要な情報他/その他: 熱中症警戒アラート他



狛江市洪水ハザードマップを改訂しました

狛江市洪水ハザードマップとは？

洪水ハザードマップとは、被害が想定されるエリアや避難する場所などを表示し、対象とする河川が氾濫した場合に、どの位の高さまで浸水する恐れがあるかを示した地図のことです。

狛江市洪水ハザードマップは多摩川氾濫版と野川氾濫版（以前は集中豪雨版）の2種類があり、多摩川や野川で氾濫が発生した場合に、その地点では最大どのくらいの高さまで浸水するかを示した地図です。ハザードマップは、それぞれの地点での最大の浸水深を示しているため、必ずしも、洪水が発生した場合と同じように浸水するとは限りません。しかし、全国各地で過去に発生した洪水災害でも、ハザードマップ上の洪水浸水想定区域で示した地域

に実際に浸水被害が発生した事例も多いことから、洪水浸水想定区域内にお住まいの方や働いている方は、事前対策をしておく必要があります。

ハザードマップを踏まえた避難行動

自宅や職場などの想定最大浸水深（想定される浸水の最大の深さ）を確認し、自宅等が浸水の恐れがない階層にあるかを確認します。自宅等が堅牢な建物で浸水の恐れがない階層がある場合や、浸水する恐れがない場所に立地している場合は、原則立退き避難は不要です（家屋倒壊等氾濫想定区域を除く）。

また、風雨が強まってからの立退き避難はかえって危険な場合があります。そうした場合は、自宅のより安全な場所に留まり、命を守る最善の行動をとりましょう。

多摩川氾濫版（4面）

多摩川氾濫版では浸水の範囲が非常に広く、市内の半分以上が浸水する危険性があるという想定となっています。

これまでのハザードマップからの変更点

令和元年東日本台風での避難所開設状況を踏まえて、多摩川が氾濫する恐れのある場合に開設する避難所を追加しました。洪水浸水想定区域内にある避難所は想定最大浸水深をもとに、安全な施設の上階を避難所に指定しています。



増水した多摩川の様子

野川氾濫版（5面）

東京都建設局が令和元年6月に作成した多摩川水系野川、仙川、谷沢川、丸子川洪水浸水想定区域図の内容を踏まえ、従来の集中豪雨版を野川氾濫版として改訂しました。

これまでのハザードマップからの変更点

前提となる想定降雨量が増加したため、浸水が想定される範囲が大幅に拡大しています。また、洪水浸水想定区域の状況を踏まえ、避難所の指定を一部変更しています。



増水した野川の様子

ハザードマップのここも大事！

家屋倒壊等氾濫想定区域とは（**河岸侵食**・**氾濫流**）

狛江市洪水ハザードマップには想定最大浸水深以外にも、川の岸が水の流れによって侵食し、地面が流されることにより家屋が流出する恐れのある範囲や、氾濫による水の流れによって家屋が倒壊する恐れのある範囲を示しています。この区域に住んでいる場合は、浸水が想定されない高さに住んでいる場合などでも、自宅にいると危険な場合もあります。右の表を参考に、自分が避難しなければいけないかどうかを確認しておきましょう。




昭和49年の多摩川決壊
河岸侵食により家屋が流出する様子

家屋倒壊等氾濫想定区域（**河岸侵食**）

水の流れによる、河川の侵食を受け、木造・非木造の建物に関わらず、建物の倒壊・流出等の危険性がある区域

立退き避難 （水平避難）

必ず自宅から浸水などの危険がない場所へ避難をしましょう。

※野川氾濫版は  で表示

立退き避難（水平避難）とは

- ・洪水浸水想定区域から、区域外等の安全な場所まで避難すること
- ・移動は浸水が始まる前に！
- ・浸水後に避難をすることは非常に危険

家屋倒壊等氾濫想定区域（**氾濫流**）

水の流れにより、木造家屋の倒壊等をもたらすような氾濫が想定される区域

立退き避難 （水平避難）

必ず自宅から浸水などの危険がない場所へ避難をしましょう。

垂直避難とは

- ・自宅の上階等が安全な場合や、すでに周辺で浸水が始まっている際に、自宅の上階等へ留まること



覚えておこう ハザードマップで自宅や地域の危険性や避難の必要性を確認しましょう。

FLOOD HAZARD MAP of KOMAE CITY

狛江市洪水ハザードマップ

狛江市洪水防災地図 코마에시 홍수 방재 지도

Flood of Tama River 多摩川氾濫版 多摩川泛滥版 타마가와 범람판

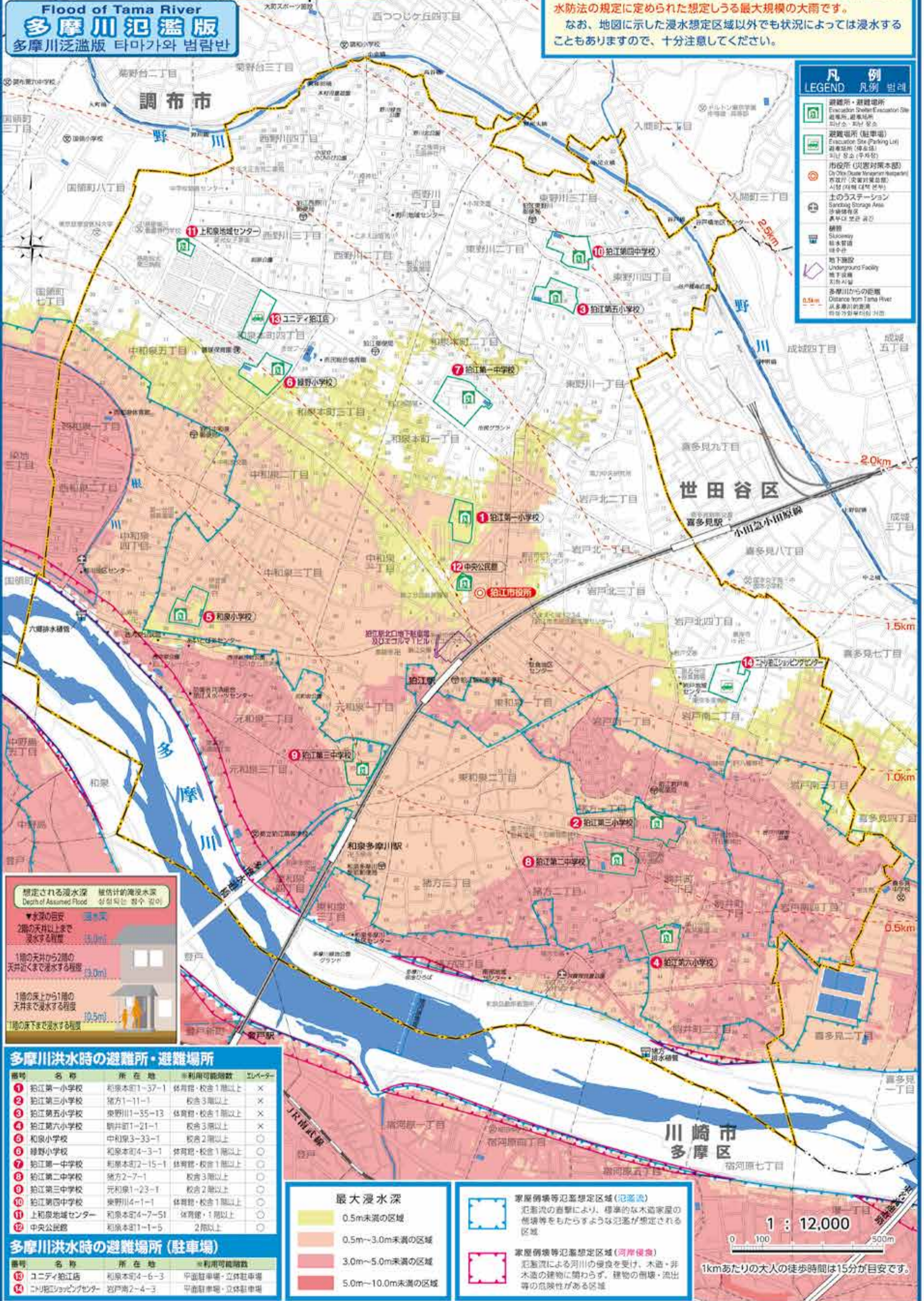
多摩川氾濫版 この地図は、国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所作成の多摩川・浅川・大栗川の洪水浸水想定区域図(想定最大規模)をもとに、大雨時に多摩川が氾濫した場合の浸水想定区域や浸水深、避難所等を示したものです。

想定した雨量は、多摩川流域での48時間の総雨量が588mmという、水防法の規定に定められた想定しうる最大規模の大雨です。

なお、地図に示した浸水想定区域以外でも状況によっては浸水することもありますので、十分注意してください。

凡例
LEGEND 凡例 범례

- 避難所・避難場所
Evacuation Shelter/Evacuation Site
避難所(指定) 避難所(指定)
避難所(指定) 避難所(指定)
- 避難場所(駐車場)
Evacuation Site (Parking Lot)
避難場所(指定) 避難場所(指定)
- 市役所(災害対策本部)
City Office (Disaster Management Headquarters)
市役所(指定) 市役所(指定)
- 土のうステーション
Sandbag Storage Area
土のうステーション 土のうステーション
- 橋
Bridge
橋 橋
- 地下施設
Underground Facility
地下施設 地下施設
- 多摩川からの距離
Distance from Tama River
0.5km 1.0km 1.5km 2.0km 2.5km



想定される浸水深 被估计的浸水深
Depth of Assumed Flood 估计되는 침수 깊이

▼水深の目安 浸水深

- 2階の天井以上まで浸水する程度 (5.0m)
- 1階の天井から2階の天井近くまで浸水する程度 (3.0m)
- 1階の天井から1階の天井まで浸水する程度 (1.5m)
- 1階の床下まで浸水する程度

多摩川洪水時の避難所・避難場所

番号	名称	所在地	※利用可能階数	エレベーター
1	狛江第一小学校	和泉本町1-37-1	体育館・校舎1階以上	×
2	狛江第三小学校	猪方1-11-1	校舎3階以上	×
3	狛江第五小学校	東野川1-35-13	体育館・校舎1階以上	×
4	狛江第六小学校	駒井町1-21-1	校舎3階以上	×
5	和泉小学校	中和泉3-33-1	校舎2階以上	○
6	緑野小学校	和泉本町4-3-1	体育館・校舎1階以上	○
7	狛江第一中学校	和泉本町2-15-1	体育館・校舎1階以上	○
8	狛江第二中学校	猪方2-7-1	校舎3階以上	○
9	狛江第三中学校	元和泉1-23-1	校舎2階以上	○
10	狛江第四中学校	東野川4-1-1	体育館・校舎1階以上	○
11	上和泉地域センター	和泉本町4-7-51	体育館・1階以上	○
12	中央公民館	和泉本町1-1-5	2階以上	○

多摩川洪水時の避難場所(駐車場)

番号	名称	所在地	※利用可能階数
13	ユニティ狛江店	和泉本町4-6-3	平面駐車場・立体駐車場
14	コリビショップセンター	岩戸南2-4-3	平面駐車場・立体駐車場

最大浸水深

- 0.5m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 5.0m~10.0m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
氾濫流の衝撃により、標準的な木造家屋の倒壊等をもちたような氾濫が想定される区域

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)
氾濫流による河川の侵食を受け、木造・非木造の建物に関わらず、建物の倒壊・流出等の危険性がある区域



※利用可能階数は多摩川の洪水浸水想定区域図(想定最大規模)を基に設定

覚えておこう 市外に通勤・通学などを行っている方は、その自治体のハザードマップも確認しておきましょう。

FLOOD HAZARD MAP of KOMAE CITY

狛江市洪水ハザードマップ

狛江市洪水防災地図 코마에시 홍수 방재 지도

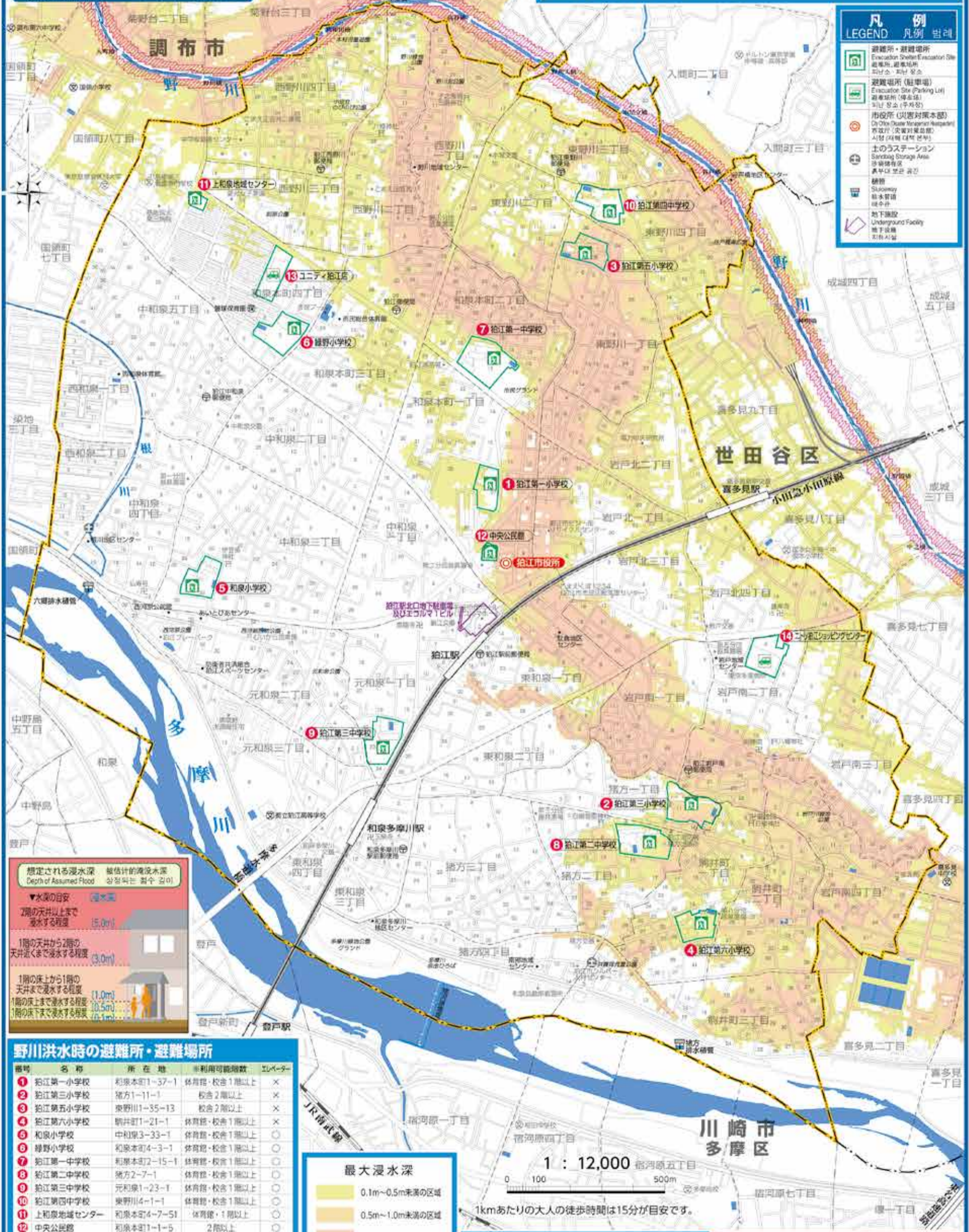
Flood of Nogawa River

野川氾濫版

野川氾濫版 노가와 범람판

野川氾濫版 この地図は、東京都作成の多摩川水系野川、仙川、谷沢川、丸子川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)をもとに、大雨時に野川が氾濫した場合の浸水想定区域や浸水深、避難所等を示したものです。
 ※支派川の外水氾濫や内水氾濫は考慮していません。
 想定した雨量は、1時間最大雨量153mm、24時間総雨量690mmという、水防法の規定により定められた想定しうる最大規模の降雨です。
 なお、地図に示した浸水想定区域以外でも状況によっては浸水することもありますので、十分注意してください。

- 凡例**
LEGEND 凡例 범례
- 避難所・避難場所
Evacuation Site/Evacuation Site
避難所(指定) 避難場所(指定)
指定避難所(指定) 指定避難場所(指定)
 - 避難場所(駐車場)
Evacuation Site (Parking Lot)
避難場所(指定) 避難場所(指定)
指定避難所(指定) 指定避難場所(指定)
 - 市役所(災害対策本部)
City Office (Disaster Measures Headquarters)
市役所(指定) 市役所(指定)
指定市役所(指定) 指定市役所(指定)
 - 土のうステーション
Sandbag Storage Area
土のうステーション(指定) 土のうステーション(指定)
指定土のうステーション(指定) 指定土のうステーション(指定)
 - 橋
Bridge
 - 歩道
Sidewalk
 - 地下施設
Underground Facility



想定される浸水深 推定される浸水深
Depth of Assumed Flood 상정되는 침수 깊이

▼水の目安

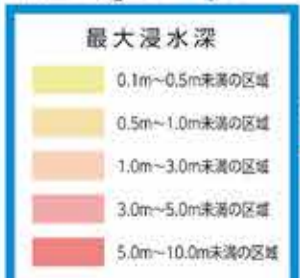
- 2階の天井以上まで浸水する程度 (5.0m)
- 1階の天井から2階の天井まで浸水する程度 (3.0m)
- 1階の床から1階の天井まで浸水する程度 (1.0m)
- 1階の床まで浸水する程度 (0.5m)
- 1階の床下まで浸水する程度 (0.1m)

野川洪水時の避難所・避難場所

番号	名称	所在地	※利用可能階数	エレベーター
1	狛江第一小学校	和泉本町1-37-1	体育館・校舎1階以上	×
2	狛江第三小学校	猿方1-11-1	校舎2階以上	×
3	狛江第五小学校	東野川1-35-13	校舎2階以上	×
4	狛江第六小学校	駒井町1-21-1	体育館・校舎1階以上	×
5	和泉小学校	中和泉3-33-1	体育館・校舎1階以上	○
6	緑野小学校	和泉本町4-3-1	体育館・校舎1階以上	○
7	狛江第一中学校	和泉本町2-15-1	体育館・校舎1階以上	○
8	狛江第二中学校	猿方2-7-1	体育館・校舎1階以上	○
9	狛江第三中学校	元和泉1-23-1	体育館・校舎1階以上	○
10	狛江第四中学校	東野川4-1-1	体育館・校舎1階以上	○
11	上和泉地域センター	和泉本町4-7-51	体育館・1階以上	○
12	中央公民館	和泉本町1-1-5	2階以上	○

野川洪水時の避難場所(駐車場)

番号	名称	所在地	※利用可能階数
13	ユニティ狛江店	和泉本町4-6-3	平面駐車場・立体駐車場
14	コリビショップセンター	岩戸南2-4-3	平面駐車場・立体駐車場



1 : 12,000 0 100 500m

1kmあたりの大人の徒歩時間は15分が目安です。

家屋倒壊等氾濫想定区域(河津鎌倉)
 氾濫による河川の侵食を受け、木造・非木造の建物に関わらず、建物の倒壊・流出等の危険性がある区域

◆浸水しやすい場所の確認を
 東京都のホームページで過去の浸水実績を確認できます。
 [PC] https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/suigai_kiroku/kako.htm

※利用可能階数は野川の洪水浸水想定区域図(想定最大規模)を基に設定

防災について知る・情報を得る

台風の接近・上陸のおそれがあるとき、また、実際に接近・上陸してきたときなど、どのような行動をとるべきか、どのようなタイミングで避難するべきかなど様々な判断が求められます。そのような判断をするとき、事前に「防災について知る」、「情報を得る」ということは非常に重要な要素となってきます。

ここでは、防災について知り、災害情報を得るための様々な手段を紹介します。

非常時にはいずれかの手段が使えなくなるかもしれません。そのため、同じ情報であっても、その情報を得る手段は複数準備しておきましょう。



東京都防災アプリ

いつも・いざというときにも役立つ東京都の無料公式アプリです。「あそぶ」「まなぶ」「つかう」をコンセプトに楽しみながら防災の基礎知識を得られるなど、災害時に役立つコンテンツが充実しています。

「東京防災」「東京暮らし防災」「災害時モード」の3つのモードがあり、使い分けることで防災対策を楽しく学ぶことができ、いざというときにも役に立ちます。

アプリでできること

- 防災情報が充実の防災ブックの閲覧
- 避難情報・災害情報の確認
- ハザードマップ(水害リスクマップ)の確認 など

まずはダウンロード!



こまめ安心安全情報メール

避難情報や避難所の開設状況などの災害情報を受信することができます。平時には防犯情報なども受信することができます。

登録は非常に簡単ですので、家族の皆さんで必ず登録しましょう。

登録はこちらから→



ツイッター・Facebook

狛江市の公式アカウントで避難情報や避難所の開設状況などが確認できます。平時には、市政情報やイベント情報なども発信しています。

ぜひフォローしてください。

狛江市ホームページ
トップ→



Yahoo! 防災速報

通知を設定することで地震や豪雨などの気象情報が自動で届きます。その他、避難情報や自治体からの緊急情報の受け取りも可能です。

ダウンロードは
こちら→



防災行政無線 自動応答システム

防災行政無線を聞き逃してしまったとき、聞こえなかったときは、放送内容を電話で確認することができます。(東京都以外の場所からは使えません。携帯電話では接続できない場合があります。)

0800 (800) 0504 (通話料無料)



データ放送

NHKのデータ放送画面から多摩川などの水位や狛江市が発令した避難情報なども確認することができます。

リモコンの**d**ボタンを押し、防災情報ページを開くことで、情報を選択、確認することができます。



コマラジ (85.7MHz)

狛江のコミュニティFM。災害が発生した際に、避難所の情報や、狛江市の避難情報、支援情報などをお伝えします。

停電時などでも使用できる電池式ラジオ等を一家に1台準備しておきましょう。(アンテナ付きがおすすめ)



他の地域の ハザードマップ

市外への避難も検討している方は、他の地域のハザードマップも確認しておきましょう。下記サイトは、様々な地域のハザードマップがまとめられています。

国土交通省ハザードマップ
ポータルサイト→



気象情報

気象庁のホームページで、気象警報・注意報、雨雲の動き、洪水警報の危険度分布などを確認することができます。天気予報も見ることができるので平時から役に立ちます。

気象庁ホームページ→



河川の水位

「Yahoo!天気・災害」
多摩川や野川の水位が確認できます。



その他、京浜河川事務所「リアルタイム情報」(多摩川の水位)や東京都「水防総合情報システム」(野川の水位)もあります。



台風や洪水からの避難

令和元年東日本台風の際、狛江市では警戒レベル3避難準備・高齢者等避難開始及び警戒レベル4避難勧告を発令し、約4,000人の方が避難所へ避難をしました。避難情報や気象情報などの情報には様々な種類があり、あらかじめ、どの情報が重要かを確認しておく必要があります。

避難の必要性を確認する

自分の住んでいる場所や自分の状況によって、避難する必要性やタイミングが異なります。ハザードマップを確認し、マイ・タイムラインを作成するなど、自分や家族で避難について、よく考え、相談しておきましょう。

避難の必要性チェックシート

ハザードマップを用意して、いくつかの質問から自分の避難行動を確認しよう！

Q1 自宅は洪水浸水想定区域内ですか？

はい

Q2 自宅は家屋倒壊等氾濫想定区域内ですか？

いいえ

Q3 自宅には想定最大浸水深を上回る階がありますか？

避難の必要はありません。

自宅にとどまり、情報収集を行いましょう。大雨や強風のなか、外へ出ないようにしましょう。

原則立退き避難が必要です。

避難の方法を3面下部の家屋倒壊等氾濫想定区域に関する表でよく確認し、必ず早めに避難をしましょう。

立退き避難又は垂直避難が必要です。

ハザードマップを確認し、自宅の上階が安全な場合はその階へ垂直避難をしましょう。

安全な場所への立退き避難が必要です。

自宅には危険です。安全な場所にある知人・親戚宅や避難所などの安全な場所へ避難をしましょう。

警戒レベルと避難情報

どのレベルにどんな情報が発令されるのか、確認しましょう。

警戒レベル	避難情報等	危険度	とるべき行動
警戒レベル5	災害発生情報	高	避難が済んでいない場合は、自宅より高い場所へ移動するなど、自宅の中で命を守る最善の行動をとる。
警戒レベル4	避難指示(緊急) 避難勧告	▲	上のチェックシートを確認し、避難する必要がある場合は、必ず全員が危険な場所から避難をする。
警戒レベル3	避難準備・高齢者等避難開始		高齢者や家族に小さな子どもがいる場合は危険な場所から避難を開始する。
警戒レベル2	大雨注意報 洪水注意報(気象庁発表)		避難の準備と避難行動の確認をする。
警戒レベル1	早期注意情報(気象庁発表)	低	気象情報をこまめに確認し、避難先の確認や、持ち出す物の確認をする。

狛江市では、多摩川の水位(石原水位観測所)や野川の水位(大沢池上観測所)などを基準にして、避難情報を発令します。

これらの避難情報等の他にも、気象庁が発表する警戒レベル相当情報があります。マイ・タイムラインを作成し、自分はこの情報が出たら避難を開始するか、あらかじめ決めておきましょう。

自主避難所とは

小さな子どもがいる家族や高齢者など、避難に時間がかかる方などが避難勧告等の発令前に自主的に避難をする場所として開設する施設を自主避難所といいます。

自主避難所へ避難する場合は、通常の避難と同様に、必要な食料品や飲料等を持って避難しましょう。(電子レンジやお湯が必要な食料品は控えます。)

避難＝避難所への避難ではありません

避難所は不特定多数の人が集まるため、プライバシーが制限されることや感染症へのリスクがあります。特に小さな子どもにとっては強いストレスを感じる環境です。また、狛江市の洪水浸水想定区域内に住んでいる人すべてを避難所だけで受け入れることはできません。

安心した避難のためにも、知人や親戚宅など、避難所以外の安全な場所への避難を日頃から検討・相談しておきましょう。



ペットとの避難・車での避難

ペットにとって、多くの人が集まる避難所は強いストレスを感じる環境です。大切なペットを守るため、可能な限り避難所以外の安全な避難先を日頃から検討しておきましょう。

避難所では、飼い主が持参したケージに入れたペットの同行避難スペースを設定しています。災害時に混乱なく避難するため、落ち着いてケージに入れる訓練をしておきましょう。



また、洪水などの危険が迫っている状況では、車での避難はかえって危険ですが、一時避難(車中泊含む)を検討される方のために、ユニディ狛江店とニトリ狛江ショッピングセンターの駐車場を避難場所として開設します(車だけの駐車はできません)。



避難するとき大切なポイント

○上履きやスリッパ、靴を入れる袋を用意しましょう！

避難所として指定している施設は体育館や小・中学校の校舎などが中心であるため、上履きやスリッパのほか自分の靴を入れる袋を用意する必要があります。



○雨具を入れる袋、タオルも必要です！

水害時には、避難の際に雨で濡れることが考えられるので、雨具を入れる袋やタオルなども必要です。避難所へ避難する場合は、必ず非常用持出品に追加しておきましょう。



○避難所運営にご協力をお願いします！

避難所の運営は狛江市の職員だけでなく、地域の方や避難した方全員が協力して行います。避難後に体力のある方は、避難所の運営にご支援、ご協力をお願いします。



狛江市消防団 新幹部紹介

狛江市消防団は、総勢103名で活動しています。消防団員は災害が発生していない時は、各々の仕事に就いていますが、いざ災害が発生したら、消防団員として出動します。また、災害出動の他に、訓練、普通救命講習の講師など、地域の防災リーダーとして活躍しています。狛江の安心安全のために尽力している消防団が、令和2年4月からメンバーを一新し、第23期として新たにスタートしました。そこで、新幹部の意気込みを皆さんにご紹介します。



名前 富永 松弘
役職 団長

■ 新任期に向けて一言

前期に引き続き、団長を務めさせていただき富永です。今期2年も狛江市消防団、一致団結して活動してまいります。



名前 小川 憲一郎
役職 第3分団長

■ 新任期に向けて一言

猪方及び狛江市の安心安全のため、力を合わせて頑張ります。



名前 大津 喜一
役職 副団長

■ 新任期に向けて一言

狛江市の安心安全のため、安全第一で消防団活動に取り組んでまいります。



名前 秋元 遼
役職 第5分団長

■ 新任期に向けて一言

第5分団16人の力を合わせて、狛江市の防災に努めてまいります。



名前 白井 俊太郎
役職 副団長

■ 新任期に向けて一言

我がまちを守る狛江市消防団にご理解とご協力をお願いします。



名前 松坂 諭
役職 第8分団長

■ 新任期に向けて一言

狛江市の安心安全のため、団員と共に怪我無く活動してまいります。



名前 本橋 功一
役職 第1分団長

■ 新任期に向けて一言

15人で協力し、狛江市の安心安全に努めます。



名前 富永 和人
役職 野川分団長

■ 新任期に向けて一言

コロナ禍で大変ですが、火災等に対応できるよう、しっかり訓練していきます。



名前 絹山 健一
役職 第2分団長

■ 新任期に向けて一言

地域に根差した活動に従事していけるよう、互いに助け合い努力していきます。



自らのまちは、自らで守る!

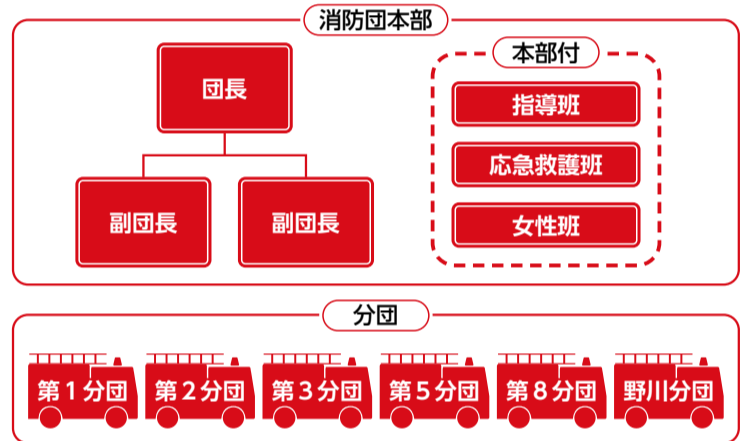


訓練風景



令和元年東日本台風における猪方排水樋管での排水作業

狛江市消防団組織図



自転車の盗難に注意!

調布警察署管内(狛江市・調布市)
自転車盗被害件数(1~5月末現在)

201件

そのうち、鍵をかけずに盗まれた被害

117件

わずかな時間であっても

必ず鍵を掛けましょう!



特殊詐欺対策に最適! /

自動通話録音機を無料貸出しています

自宅の電話機に自動通話録音機を取り付けることで、着信時に相手方に警告メッセージが流れ、通話内容を自動的に録音するため、犯人側に通話を断念させ、被害を未然に防止する効果があります。

対象：狛江市内の65歳以上の方が居住する世帯

申し込み：安心安全課防災防犯係 ☎03-3430-1190 (直通)

注意事項：

■ 電話の回線方式によっては、正常に作動しない場合があります。

■ 機器の運用にかかる電気代は、利用者の負担となります。



10万円給付

特別定額給付金の申請期限は8月26日(水)消印有効です

申請書がお手元がない方は、8月19日(水)までにコールセンターへお問い合わせください。申請期限を過ぎると申請できなくなります。給付をご希望される方は、できるだけお早めに申請をお願いします。

詳細は特別定額給付金対策室狛江市専用コールセンターへ

問い合わせ：☎0570(00)2552(土日、祝日を除く8:30~17:00)。

こまめ安心安全情報メール

登録者数15,800人突破!

防犯、防災、その他情報をメールでお知らせします。

登録はこちらから→



防災カレッジを開講します

「東京マイ・タイムラインセミナー」

講師：石田 真実さん(認定NPO法人かながわ311ネットワーク理事 防災教育事業担当)

内容：風水害に備えて慌てないで行動できるよう、あなただけのマイ・タイムラインをつくりまします。 ※手話通訳あります。

日時：8月29日(土)10:00~11:30

場所：狛江市防災センター3階会議室

申し込み：安心安全課防災防犯係 ☎03-3430-1190 (直通)

協力：東京都総務局総合防災部防災計画課

参加費無料
事前申込制
先着20名



← 電子申請

広告募集中!

安心安全通信に広告を掲載しませんか?

(掲載料1枠25,000円)

市内全戸配布を行っています!

災害時は、狛江のコミュニティFMラジオ局コマラジ(85.7MHz)からも避難情報などの情報発信を行います! ※コマラジはスマートフォンアプリ「ListenRadio」(リスラジ)からも視聴できます。

